

工学系英語プレゼンテーション・ショートコース 2023 開講

日本の工学系学生の間では、国際学会または企業でのキャリアアップの過程でどれくらい英語能力が必要とされるか、特に英語による技術系プレゼンテーションを行うスキルがどれくらい必要とされるかということに未だ気づいていない人が多いと思われます。グローバル化が更に進む中、国際学会にしろ企業での海外顧客とのコミュニケーションにしろ、効果的に英語で発表を行うことはますます技術者にとって不可欠なスキルになってきています。



残念ながら、授業だけではこういった発表スキルを身に付ける機会が限られていて、多くの学生は緊張したまま「イチかバチか」といった厳しい本番の状況に臨むことになってしまいます。その結果、就職後一番の悩みの種は「英語で発表を行うことだ」という話は技術者からよく聞かれることです。

この実態に対応するため、山口大学工学部附属工学教育研究センターは、2019年度に開講して以来大変好評いただいている、「工学系英語プレゼンテーション・ショートコース」を今年度も提供いたします。本コースは、英語能力と工学系プレゼンテーションスキルを向上させたい学生と研究者が対象であり、テキストとカリキュラムは本学オリジナルです。また、プレゼンテーションを行う技術者のニーズを厳選・配慮した上で構成されています。しかも、本コースの指導は実際に日系企業で英語を教えてきた英語ネイティブ講師が行います。授業への積極的な参加と、同じ目標に向かったクラスメイトとの専攻横断型のチームワークを通して、以下のスキルを育むことを狙っています：

- ✓ 技術的な内容を説明するための語彙力と表現力（例：データの描写、プロセスの説明、表や図を用いての発表）
- ✓ 日本人工学系学生が一般的に苦手とする、質疑応答やディスカッションに対応するためのコミュニケーション戦略
- ✓ より効果的なそして分かりやすいプレゼン資料の作り方と演説スキル
- ✓ 様々な専門分野のクラスメイトと交流し、自分の専門分野と異なる理系の知見を広げる

本コースは10月16日から始まり、8週間にわたって行われます。授業は毎週月曜日 12:50 から 14:20 まで対面で行われます。このコースに登録するすべての学生は、授業最終日に、自分の現在の研究活動についての短い英語プレゼンテーションを作成し、発表します。受講生は、Moodle3 に掲載されているコース資料、動画、以前の参加者が作成した PowerPoint の事例にアクセスすることができます。英語能力に関わらず、発表の英語能力を更にアップしたいと考える工学系大学院生の方なら、どなたでも大歓迎です。ぜひ、このチャンスを活用してください！



工学部附属工学教育研究センター主催

工学系英語プレゼンテーション・ショートコース 2023 開講

★ 受講希望の方は、上記 E-mail まで御連絡下さい
(日本語・英語どちらでも構いません) ★

応募締切：10月13日